



【画像・上】川端龍子《筏流し》(部分) 1959年
Kawabata Ryushi, *Raft Handlers*, 1959

【画像・下】川端龍子《寝釈迦》(部分) 1954年
Kawabata Ryushi, *The "Lying Sakyamuni" Mountains*, 1954

名作展

旅行く心

龍子が描いた日本の風景

2020年

6月2日(火)～8月23日(日)

※臨時休館が続いたため、会期を延長して8月23日(日)まで開催する予定です。
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大抑止のため、会期変更の可能性があります。

Ryushi Memorial Museum
June 2 - August 23, 2020
Ryushi Kawabata Exhibition
"Landscapes of Japan"

Kawabata Ryushi (1885-1966) is considered one of the great masters of modern Japanese-style painting. The Ryushi Memorial Museum was planned and designed by Ryushi himself and has a collection of more than 140 of his diverse works.

大田区立龍子記念館

〒143-0024 東京都大田区中央4-2-1

ハローダイヤル 050-5541-8600





川端龍子《清水寺》1959年
Kawabata Ryushi, Kiyomizu Temple 1959



川端龍子《眠猫》1933年
Kawabata Ryushi, Sleeping Cat of Nikko Toshogu Shrine, 1933

名作展

旅行く心 龍子が描いた日本の風景

2020年6月2日(火)～8月23日(日)

※臨時休館が続いたため、会期を延長して8月23日(日)まで開催する予定です。
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大抑止のため、会期変更の可能性があります。

Ryushi Memorial Museum June 2 - August 23, 2020
Kawabata Ryushi Exhibition: "Landscapes of Japan"

An exhibition of landscape paintings by Japanese-style painter Kawabata Ryushi. Discover the allure of Ryushi's art, with a focus on paintings of famous Japanese sights such as Kyoto's Kiyomizu-dera Temple and Nikko's Nemuri Neko (Sleeping Cat).

日本画家・川端龍子(1885-1966)は、戦後、「それまであまり手がけなかった風景画の方面に熟達したい」という思いから、四国遍路の旅におもむきました。その旅路の中で、たとえ四国八十八ヶ所を巡り終えたとしても、自らの「画道遍路」は果てしがなく、「おそらく死ぬまで終りを知らぬ旅がつづいている」ことを悟ったと龍子は言っています。そして、四国遍路を打ち終えると、西国三十三所、坂東三十三観音の巡礼に画家は旅立ったのです。いわば、旅行く心は、戦後の龍子の画道追究における原動力であったのです。

本展では、戦後の龍子の制作を特徴づける「画道遍路」によって描かれた作品として、西国巡礼から《長谷寺》、《清水寺》、《保津川下り》(1959年)、坂東巡礼から《大谷石仏》、《榛名社頭》(1962年)等を出品します。そして、日光を描いた《眠猫》(1933年)、《三申図》(1955年)、和歌山の熊野川を表した《筏流し》(1959年)、第二の故郷と親しんだ修善寺から富士を望んだ《寝釈迦》(1954年)といった大画面の風景画を紹介いたします。龍子が「画道遍路」の中で生み出した風景画を通じて、記念館にいながらにして日本各地の名所や史跡へと旅立ってみませんか。

展覧会紹介動画を公開!

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館に伴い展覧会の紹介動画を作成し、YouTubeで公開しています。

ご自宅にいながらにして展覧会をお楽しみいただけます。(画像は「名作展「旅行く心」紹介動画 vol.1」(公財)大田区文化振興協会・制作)



大田区文化振興協会のYouTubeチャンネルはこちらから



今後の予定

■企画展「青龍社から東方美術協会へ 東方展のいまを見る」

2020年9月5日(土)～9月22日(火・祝)

※日程・内容は変更される場合があります。予めご了承ください。

- 開館時間 9:00～16:30 (入館は16:00まで)
- 入館料 大人 200円、小中学生 100円
※65歳以上(要証明)と6歳未満は無料
- 休館 毎週月曜(8月10日(月・祝)は開館し、8月11日(火)に休館します。)

龍子公園のご案内

隣接する龍子公園では、龍子設計のアトリエと旧宅を開館日にご覧いただけます。



アトリエ

ご案内時刻 (1日3回)

10:00、11:00、14:00 から解説つきでご案内します。

Ryushi Garden Guided Tour 10:00, 11:00, 14:00～

■当館へのアクセス



- JR京浜東北線 大森駅西口から東急バス4番「荏原町駅入口」行乗車「白田坂下」下車、徒歩2分
- 都営地下鉄浅草線 西馬込駅南口から南馬込桜並木通りに沿って、徒歩15分

Access

Ryushi Memorial Museum
4-2-1 Chuo, Ota-ku, Tokyo 143-0024
TEL:050-5541-8600

- From JR Keihin-Tohoku Line Omori Sta. West Exit, take Tokyu Bus No.4 towards Ebaramachi Sta. Entrance, get off at Usuda-Sakashita bus stop and walk 2min.
- 15-min. walk from Toei Asakusa Line Nishi-Magome Sta. South Exit

Information

Opening Hours 9:00-16:30 (entrance closes at 16:00)
Admission Adults: 200yen, Minors: 100yen
Children under 6 and seniors over 65 are free
Closing Days Mondays (When a national holiday falls on a Monday, the Museum will be open and close on the following day)

大田区立龍子記念館

〒143-0024 東京都大田区中央 4-2-1

ハローダイヤル: 050-5541-8600

記念館直通: 03-3772-0680

http://www.ota-bunka.or.jp/ryushi/



えがかかなでる ひびく

公益財団法人 大田区文化振興協会